

沖野 すずめ隊

おきのすずめたい

結成：平成17年

沖野の10町内会で組織する「沖野地区市民まつり実行委員会」の一組織として誕生。地域の皆様の「沖野の祭りにもすずめ踊りを！」の思いから結成されました。祭連名には、地元・沖野に根ざした、地域のための地域に愛される祭連となるようにという思いを込めました。



法被は朱赤を基調とし、衿は黒。沖野の文字とすずめと鯛の絵柄が入っています。法被表側のすずめは、元気に飛び跳ねているイメージを表し、背中側は大きく文字と柄、そして、沖野すずめ隊の“隊”を“鯛”で表しお茶目に仕上げました♪色は、元気に活動できることをイメージし決めました。



ピンクと黄緑の扇子。
扇子の色は3パターン候補を挙げて、メンバー全員で多数決で決めました。明るい印象で、飽きのこない色のイメージで一致しました。

老若男女、幅広い層が集まり、まるで大家族のように皆仲良く、楽しく活動が続けてきました。この数年は、コロナ禍とホームグラウンドである沖野市民センターの改装工事などで、練習もままならない状況が続いていますが、想いの火を消さぬよう、皆で知恵を絞りながら活動中です。そんな状況ながらも、今年度は3年ぶりに青葉まつり・夏すずめに出演できたことは自信に繋がり、メンバーの表情にも活気が戻ってきました。これからも地域の活性化の為、また、地域外との交流にも沖野地区の代表と自負し、積極的に関わってまいります！

